

令和4年度全国中学校体育大会 第60回全国中学校スキー大会要項

- 1 目的 本大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスキー実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。
- 2 主催 (公財)日本中学校体育連盟 (公財)全日本スキー連盟 長野県教育委員会
野沢温泉村教育委員会
- 3 主管 長野県中学校体育連盟 (公財)長野県スキー連盟 北信地区中学校体育連盟
中野・下高井中学校体育連盟
- 4 後援 スポーツ庁 全日本中学校長会 全国都道府県教育長協議会
全国市町村教育委員会連合会 (公社)日本PTA全国協議会
日本私立中学高等学校連合会 NHK 全国新聞社事業協議会 毎日新聞社
長野県 野沢温泉村 長野県中学校長会 中野・下高井中学校長会
長野県市町村教育委員会連絡協議会 「スノーリゾート信州」プロモーション委員会
(公財)長野県スポーツ協会 株式会社野沢温泉 野沢温泉スキークラブ
信濃毎日新聞社 SBC 信越放送 NBS 長野放送 TSB テレビ信州 abn 長野朝日放送
- 5 協力 陸上自衛隊第13普通科連隊(松本駐屯地)
- 6 特別協賛 大塚製菓株式会社 北野建設株式会社
- 7 会期 令和5年2月7日(火)～9日(木) スペシャルジャンプ ノルディックコンバインド
令和5年2月7日(火)～10日(金) アルペン クロスカントリー
- 8 会場 (1) アルペン 野沢温泉スキー場カンダハーコース
(2) ジャンプ 野沢温泉シャンツェ
(3) コンバインドクロスカントリー 野沢温泉南原クロスカントリーコース
(4) クロスカントリー 野沢温泉南原クロスカントリーコース
- 9 実施要項
(1) 競技種目 男子…スラローム、ジャイアントスラローム
スペシャルジャンプ(ヒルサイズ61m/k=55m)
ノルディックコンバインド(ヒルサイズ61m/k=55m、5kmフリー)
クロスカントリー(5kmクラシカル、5kmフリー)、リレー(5km×4人)
女子…スラローム、ジャイアントスラローム
スペシャルジャンプ(ヒルサイズ61m/k=55m)
ノルディックコンバインド(ヒルサイズ61m/k=55m、2.5kmフリー)
クロスカントリー(3kmクラシカル、3kmフリー)、リレー(3km×4人)

(2) 競技日程

月日	時刻	内 容	会 場
2月6日(月)	16:00	監督・コーチ会議(アルペン)	オンラインによるライブ配信(予定)
2月7日(火)	8:00	監督・コーチ会議(ジャンプ)	野沢温泉シャンツェ
	9:00	スペシャルジャンプ公式練習	野沢温泉シャンツェ
	9:30	男子ジャイアントスラローム	野沢温泉スキー場カンダハーコース
2月8日(水)	13:00	監督・コーチ会議(クロスカントリー)	野沢温泉村公民館
	9:30	女子ジャイアントスラローム	野沢温泉スキー場カンダハーコース
	9:00	男子クロスカントリー(クラシカル)	野沢温泉南原クロスカントリーコース
	12:00	女子クロスカントリー(クラシカル)	野沢温泉南原クロスカントリーコース
	9:00	男女スペシャルジャンプ	野沢温泉シャンツェ
2月9日(木)	引き続き	男女コンバインドジャンプ公式練習	野沢温泉シャンツェ
	引き続き	PCR(予備ラウンド)	野沢温泉シャンツェ
	9:30	男子スラローム	野沢温泉スキー場カンダハーコース
	9:00	男子クロスカントリー(フリー)	野沢温泉南原クロスカントリーコース
	12:00	女子クロスカントリー(フリー)	野沢温泉南原クロスカントリーコース
2月10日(金)	9:00	男女コンバインドジャンプ	野沢温泉シャンツェ
	14:00	男女コンバインドクロスカントリー	野沢温泉南原クロスカントリーコース
	9:30	女子スラローム	野沢温泉スキー場カンダハーコース
2月10日(金)	9:00	男子リレー	野沢温泉南原クロスカントリーコース
	12:00	女子リレー	野沢温泉南原クロスカントリーコース

*開・閉会式は行わない。表彰は、種目ごと競技終了1時間後を目安に現地にて行う。
*悪天候等への対応で、各種目の競技日が、各競技の大会会期内で変更になる場合がある。

(3) 競技方法

- ①(公財)全日本スキー連盟規則最新版による。ただし、本大会要項に定めるものを優先する。
- ②アルペン競技とスペシャルジャンプ競技、ノルディックコンバインド競技、クロスカントリー競技(リレー含む)を同一選手が兼ねることはできない。
- ③アルペン競技の2本目は、出場人数を制限する場合がある。
- ④ノルディックコンバインド競技において、PCR(予備ラウンド)を採用することもある。
- ⑤コンバインドクロスカントリーは、グンダーセン方式で行う。
- ⑥コンバインドクロスカントリーは、フリー走法とする。
- ⑦男女のリレーは、都道府県対抗とし、各7名以内(走者4名)で構成する。また、第1・第2走者はクラシカル走法、第3・第4走者はフリー走法とする。

10 参加資格

- (1)参加者は、都道府県中学校体育連盟に加盟した中学校に在籍すること。
- (2)都道府県中学校体育連盟において選考された者で、当該競技要項により全国大会参加資格を得た者に限る。
- (3)年齢は、平成19年(2007年)4月2日以降に生まれた者に限る。
- (4)前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の6月30日までに、都道府県中学校体育連盟を通して、(公財)日本中学校体育連盟に申し出ること。
- (5)参加資格の特例
 - ①学校教育法134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、都道府県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
 - ②参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
 - ア 全国大会の参加を認める条件
 - (ア)(公財)日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - (イ)生徒の年齢及び修業年限が我国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - (ウ)参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
 - イ 全国大会に参加した場合に守るべき条件
 - (ア)全国大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - (イ)全国大会参加に際しては、責任ある当該校校長・教員または部活動指導員が生徒を引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - (ウ)大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
- (6)個人情報の取扱い(利用目的)

大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、(公財)日本中学校体育連盟「個人情報保護方針・規程」に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。また、取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表(記録集)・医療機関等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意する。

11 参加人数枠、グループ(シード)、スタート順

(1)参加人数

各種目、各都道府県の参加人数枠は次のとおりとする。

参加人数枠=基本人数+前年度実績人数

①基本人数は、各都道府県ともアルペン競技男女各4名、ジャンプ競技男子4名・女子10名、クロスカントリー競技男女各6名とする。

②前年度実績については、次のとおりとする。

☆男子=前年度 1位~10位・・・1名につき3名

11位~20位・・・1名につき1名

☆女子=前年度 1位~10位・・・1名につき2名

11位~20位・・・1名につき1名

ただし、各種目とも各都道府県の最多参加人数枠は男子種目15名、女子種目10名とする。

③開催都道府県は、前年度実績に関わらず最多参加人数を出場させることができる。また、特別事項として、前年度実績において男子種目が最多参加人数である15名もしくは14名、女子種目が10名もしくは9名に達した場合、それぞれ2名まで参加人数を加えることができる。

④リレー種目の参加は、各都道府県とも男女1チームずつとする。

⑤正式申込後の選手交替およびランキングの変更は認めない。

〈第60回大会における特例措置〉

第59回大会では、事前を含め大会期間中の新型コロナウイルスに関連する出場辞退や棄権が多数あり、特に出場できなかったことにより参加人数枠が減る種目等、参加人数枠に影響が生じるため、以下のように、第60回大会に限って特例措置を講じる。

第60回大会の成績により参加人数枠が増える種目・・・そのまま増やす

減る種目・・・新型コロナウイルスに関連するものやケガ等、理由の如何を問わず、参加人数枠が減る種目については、枠は減らさず第59回大会の枠を採用する。

⑥第 60 回大会の各都道府県の参加人数枠は次のとおり。

No.	都道府県	アルペン				ジャンプ				クロスカントリー					
		スラローム		Gスラローム		スペシャルジャンプ		ノルディックコンバインド		クラシカル		フリー		リレー	
		男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
1	北海道	15	10	12	10	15	10	15	10	15	10	15	10	1	1
2	青森	4	4	4	5	5	10	5	10	13	8	9	7	1	1
3	岩手	7	7	4	6	6	10	8	10	7	6	9	7	1	1
4	宮城	7	4	8	5	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
5	秋田	8	5	8	5	10	10	9	10	6	10	9	9	1	1
6	山形	7	7	5	4	12	10	6	10	7	8	11	10	1	1
7	福島	6	4	4	4	5	10	5	10	7	7	6	7	1	1
8	茨城	7	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
9	栃木	10	6	7	6	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
10	群馬	8	6	5	5	5	10	7	10	6	6	8	6	1	1
11	埼玉	4	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
12	千葉	4	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
13	東京	5	5	8	5	5	10	4	10	6	6	6	6	1	1
14	神奈川	7	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
15	山梨	4	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
16	長野	17	12	17	12	17	10	17	10	17	12	17	12	1	1
17	新潟	5	10	13	10	12	10	12	10	15	10	15	10	1	1
18	富山	5	9	4	6	5	10	10	10	6	6	6	7	1	1
19	石川	4	4	5	4	4	10	4	10	6	6	7	6	1	1
20	福井	4	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
21	静岡	4	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
22	岐阜	7	4	5	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
23	愛知	5	5	4	5	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
24	三重	5	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
25	滋賀	5	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
26	京都	4	5	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
27	大阪	4	6	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
28	兵庫	5	4	4	6	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
29	奈良	4	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
30	和歌山	4	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
31	鳥取	4	5	7	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
32	島根	4	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
33	岡山	4	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
34	広島	4	4	5	4	4	10	4	10	9	6	7	6	1	1
35	山口	4	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
36	徳島	4	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
37	香川	4	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
38	高知	4	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
39	愛媛	4	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
40	福岡	4	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
41	佐賀	4	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
42	熊本	4	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
43	長崎	4	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
44	大分	4	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
45	宮崎	4	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
46	鹿児島	4	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1
47	沖縄	4	4	4	4	4	10	4	10	6	6	6	6	1	1

(2) グループ(シード)・スタート順

- ①前年度1～10位の選手は、特別グループにシードする。
(女子スペシャルジャンプ・女子ノルディックコンバインドは1～6位)
- ②上記以外の参加者については、アルペン競技は5グループ、スペシャルジャンプ・ノルディックコンバインド・クロスカントリー競技は4グループに分けて抽選する。
- ③スタート順について、アルペン競技は、特→1→2→3→4→5グループの順、スペシャルジャンプ・ノルディックコンバインド・クロスカントリー競技は、1→2→3→4→特グループの順とする。

④アルペン競技におけるグループの出場枠は、次の計算による。

〔計算方法〕

- (ア) 第1グループに入る各都道府県の出場枠は、前回と前々回の大会（今年度については第57回大会と第59回大会）において、1位～15位までに入った選手数を合計し、平均値を出す。もし、平均値に小数点以下の端数が出たときは、すべて切り上げる。
- (イ) 第2グループも同様に、16位～30位までを計算する。
- (ウ) 第1・第2グループにおける各都道府県の最多出場枠は1グループ3名とし、これを超えた場合は、次のグループ（第3グループ）に入れる。
- (エ) その他の選手については、第3～第5グループの3区分に編成する。
- ⑤参加人数枠より参加人数が少ない場合は、ルールに則りグループ分けをする。

12 参加料等

- (1) 参加料は、参加選手1人につき4,000円とする。
- (2) 参加料等は各都道府県一括で、申込と同時に下記口座に振り込むこと。
※振込依頼人名は、都道府県名が分かるものにする。
※振込手数料は自己負担とする。申込後切後の返金は一切行わない。
※参加料等に関する領収書は発行しない。（振込金受取書（振込票）をもって、領収書に代える。）
領収書が必要な学校がある場合は、参加料等を受領した各都道府県で対応すること。

金融機関名：ながの農業協同組合 野沢温泉支所	
店番号：5499-073	口座番号：(普)0031048
口座名義：全国中学校スキー大会長野県実行委員会 委員長 齋藤 毅	

13 引率者及び監督

- (1) 参加生徒の引率者・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員※1とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、「参加申込書（校長承認書）」の監督者及び引率者の欄に指示されている印を付け、必要事項を記入する。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。
※1→ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。
- (2) 全国大会では外部指導者（コーチ）をおくことができる。外部指導者（コーチ）は、出場校の校長が認めたとし、「全国中学校体育大会引率細則による提出文書」の様式6「外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）」に必要事項を記入し、参加申し込み時に大会事務局へ提出する。
※当該校以外の中学校教職員は、外部指導者（コーチ）にはなれない。
- (3) 全国大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者（コーチ）、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して、校長承認書を作成する。
なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。
- (4) 引率者の特例
全国中学校体育大会の個人競技の参加について、校長・教員・部活動指導員が引率できず校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「全国中学校体育大会引率細則」により、校長が引率者として承認をした外部指導者（コーチ）の引率を認める。ただし、監督の資格は認めない。
※外部指導者（コーチ）の引率を認めた場合は、書類番号⑩「校長承認書」の引率外部指導者氏名の欄に記載する。

※各都道府県選手団の役員（団長・副団長・総監督・総務）は、基本的に出場する生徒のいる学校から派遣される校長・教員・部活動指導員・外部指導者（コーチ）の中より選出し、必要最小限な選手団にすること。

14 表彰

- (1) 各競技種目1位～10位まで（女子スペシャルジャンプ・女子ノルディックコンバインドは1位～6位）に賞状を、さらに1位～3位までに（公財）全日本スキー連盟よりメダルを授与する。
- (2) クロスカントリー競技男女リレーの優勝チームには、文部科学大臣より盾及び（公財）日本中学校体育連盟よりトロフィーを授与する。

15 参加申込

(1) 申込期限

【一次申込】

出場確認書：大会事務局へメール送信 令和4年9月30日（金）必着
宿泊一次申込：大会公式HPの宿泊申し込みフォームより 令和4年9月30日（金）必着

【正式申込】

Eメール 令和5年1月20日（金）正午必着
書類発送 令和5年1月20日（金）消印有効

(2) 申込先

大会要項P6、20その他（6）に記載の【問い合わせ先（参加申込先）】を参照

(3) 申込書類

【一次申込】	
書類番号①	出場確認（一次申込）及びクロスカントリーテント持ち込み数調査
【正式申込】	
書類番号②	出場確認書（正式申込）
③	各競技参加選手一覧
④	種目別申込書（GS・SL・SJ・NC・CC・CF）
⑤	種目別申込書（リレー）
⑥	役員・監督・外部指導者名簿
⑦	参加料、プログラム・公式記録集申込一覧表（学校用）
⑧	プログラム・公式記録集申込一覧表（都道府県用）
⑨	申込金額一覧表
⑩	正式申込書類チェック表
⑪	校長承認書 ※郵送及び PDF にしたものをデータ送信
⑫	引率細則による提出文書（様式6、様式7）※必要に応じて
*④⑤「種目別申込書」のデータに基づいて抽選を行います。エントリーフォームの手順・注意事項を熟読し、作成してください。	
*⑦「参加料、プログラム・公式記録集申込一覧表（学校用）」は、各校から都道府県申込責任者に提出してください。	
*⑪「校長承認書」に記載の氏名、学年、所属校等を優先してプログラム、賞状に採用します。	

(4) 申込方法 ※申込はすべて申込責任者が代表して行うこと。

【一次申込】

- (ア) 書類番号①を大会事務局へメール送信する。郵送の必要なし。
- (イ) クロスカントリー競技について、実行委員会からのテント、ストーブの有料貸し出しは行わない。（レンタル業者を斡旋する。）各都道府県とも最大4張まで持ち込むことを認めるので持ち込みテント数を記入する。※現地に共用テントを設置予定。
- (ウ) 宿泊一次申込（概数）は、大会公式HP宿泊関係内の「宿泊申し込みフォーム」より行う。

【正式申込】

- (ア) 書類番号②～⑫を大会事務局に申し込む。
- (イ) 引率細則による書類⑫は、該当する学校のみ様式6、様式7を大会事務局に送付する。
- (ウ) メール送信は、書類番号②③④⑤⑥⑧⑨⑩⑪（※⑪はPDFにして送信）
※種目別申込書④⑤と校長承認書⑪で名前等の文字が異なっていることが多く、抽選会やプログラム原稿作成に支障をきたすため、事務局確認用として校長承認書⑪については、PDF版を他の申込書類と一緒に先にメール送信すること。
- (エ) 発送書類は、書類番号⑪⑫（書類番号⑫は該当する学校のみ提出する。）
- (オ) 都道府県ランキングは必ず上位から記入すること。また記入のない場合は異議を認めない。
- (カ) 発送書類封筒の表には「第60回全国中学校スキー大会申込書在中」と朱書きすること。
- (キ) 正式申込後の選手交替およびランキングの変更は認めない。
- (ク) 宿泊の正式申込は、宿泊事務局より案内される申込用紙に必要事項を記入の上、申込責任者が宿泊事務局へデータ送信すること。
- (ケ) 全国大会開催可能13道県（北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、群馬、新潟、富山、石川、岐阜、鳥取）は、大会運営役員として1名を選出すること。
※13名の3セクションへの割り振り先は、一次申込後に申込責任者に連絡する。
※正式申込期限までに氏名登録ができない場合は、決まり次第報告のこと。
（期限2月3日（金）正午）

16 抽 選

- (1) 日 時 令和5年1月24日（火）10時00分より
- (2) 会 場 「野沢温泉村公民館大広間」
〒389-2502 長野県下高井郡野沢温泉村豊郷 9167 番地
TEL：0269-67-0708 FAX：0269-85-2618
- (3) 抽 選 主催者及び開催地実行委員会の代表抽選とする。

17 諸会議

【組織委員会】

令和5年2月 6日(月) 15時00分より 野沢温泉村公民館

【監督・コーチ会議】

※出席者は各都道府県代表1名のみとします。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況等により、変更となる場合もあります。

令和5年2月 6日(月) 16時00分より オンラインによるライブ配信(予定)(アルペン)

令和5年2月 7日(火) 8時00分より 野沢温泉シャントエ(ジャンプ)

令和5年2月 7日(火) 13時00分より 野沢温泉村公民館(クロスカントリー)

【スキー競技部会】

令和5年2月 7日(火) 16時00分より 野沢温泉村公民館

18 宿泊

宿泊は別紙「宿泊要項」による。適切な危機管理対応(感染症・自然災害等)を確保するため、必ず大会実行委員会指定の業者を通して申し込むこと。(指定外の宿泊施設の利用は、原則認められません。)

※外部指導者(コーチ)が選手団として宿泊する場合は、引率として外部指導者(コーチ)を認め、様式6「外部指導者(コーチ)確認書(校長承認書)」を提出するとともに、書類番号⑪「校長承認書」の引率外部指導者氏名の欄に記載する。

19 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

- (1) 本大会は、(公財)日本中学校体育連盟の「令和4年度 全国中学校体育大会実施上のCOVID-19感染拡大予防ガイドライン[第6版]」ならびに(公財)全日本スキー連盟の「SAJ 競技会 新型コロナウイルス感染対策ガイドライン 第3版」に基づき、本大会の「新型コロナウイルス感染拡大予防マニュアル」に従って開催する。
- (2) 上記の各種ガイドライン・新型コロナウイルス感染症関係書類については、大会ホームページに掲載するので、各自確認すること。
- (3) 新型コロナウイルス感染拡大の状況および緊急事態宣言等の発令によって、各競技会場に入場できる観客数を制限したり、無観客での開催とする場合もある。

20 その他

- (1) 大会期間中の負傷・疾病に関しては、応急処置のみを行う。また、本大会は「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の定めを適用する。
- (2) 上記の(1)とは別に対人補償を伴うスキー保険、スポーツ傷害保険、またはこれに準ずる保険に加入していること。
- (3) 参加者は健康保険証を持参することが望ましい。
- (4) 本大会において代表となった選手が都道府県名を示すワッペン(記章)をレーシングスーツにつける場合は、次のとおりとする。
 - (ア) ワッペンの表記は漢字とし、都道府県名のみとする。
 - (イ) 生地は白黒のみとする。
 - (ウ) 字の色は黒もしくは都道府県カラーとする。
 - (エ) ワッペンのサイズは縦6cm、横12cm以内とする。
 - (オ) 一人1枚とする。
- (5) 来会受付は大会事務局(野沢温泉村公民館)において、2月5日(日)~2月7日(火)の8:00~17:00とする。やむを得ず時間外の受付となる場合はあらかじめ連絡をすること。ピブやプログラム・大会参加賞等を渡すので、参加人数が多い都道府県は複数人で来会することをお勧めします。

(6) 問い合わせ先(参加申込先)

<競技に関すること> ※基本的に都道府県中体連事務局、競技部、出場学校を通じて問い合わせること。

【大会事務局】 開設時間 9:00~16:00

〒389-2502 長野県下高井郡野沢温泉村豊郷9167番地 野沢温泉村公民館内

第60回全国中学校スキー大会 実行委員会事務局 担当:前澤健太

TEL:0269-67-0708(12月以降)、0269-67-0383(11月まで:野沢温泉中学校)

FAX:0269-85-2618(12月以降)、0269-67-0384(11月まで:野沢温泉中学校)

Eメール:nozawa.zenchu@gmail.com 大会公式HP:<https://nozawazenchu.com/>

<宿泊に関すること> ※基本的に都道府県選手団申込責任者を通じて問い合わせること。

【宿泊事務局】

〒389-2502 長野県下高井郡野沢温泉村豊郷9780番地4

一般社団法人 野沢温泉観光協会 第60回全国中学校スキー大会 宿泊事務局

Eメール:info@nozawakanko.jp